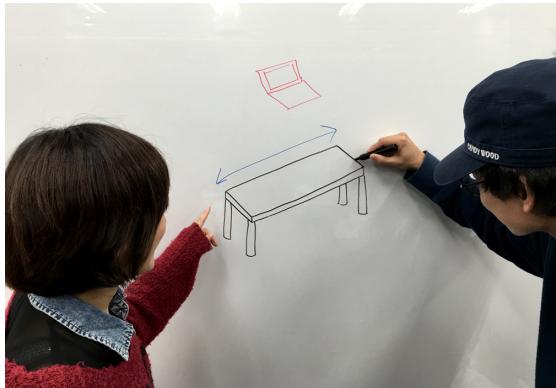
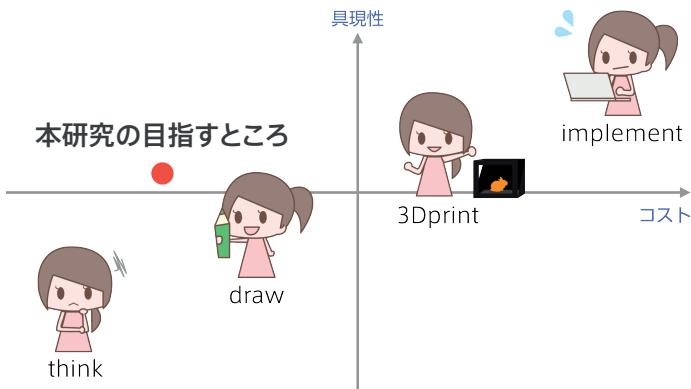


### 背景

ホワイトボードを前にした対面会話は、音声だけでなく、視覚的な情報を補ってくれるため、会話が補強・促進される。



出来る限り視覚化コストを抑えながらも、具現的な視覚化を行うことで、試行錯誤の素早いイテレーションを目的とする。



### 提案

画像検索で得られた画像の組み合わせや移動や回転などの操作を可能にする。これにより、絵を一切書くことなく会話の補強を行う。

各自のスマートフォンから画像を選択し、それを共有することで、視覚化を行う。



### 利用シーン

画像を操作し、思考を即応的に図として表現する、ホワイトボードのような利用を目的としている。

大きなディスプレイの前で、複数人で対面した会話をを行う場面で用いることを想定している。



### 例



#### 関連研究

プレ絵コンテ:映像イメージのとりまとめを支援するための画像検索システム 伊豫田 旭彦, 西本一志

テキストの内容理解促進を補助するための動的なマルチメディアコンテンツ作成に関する検討 松本 圭祐, 伊藤 雄一, 北村 喜文, 岸野 文郎